

2016年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	プレゼンテーション演習						
科目区分	専門科目	単位数	3	開講時期	2年次前期		
必修・選択の別	選択必修						
担当者	金子哲大						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市空間を理解しデザインの契機を発見する視点を獲得する。</li> <li>・デザインをとらえて意図を伝達する力を習得する。</li> </ul>						
日程と内容	01_0413/ ガイダンス、練習課題提示 02_0420/ 練習課題発表・第1課題提示「びょうき：40のLINEスタンプ」 03_0427/ エスキス1 1 04_0428/ エスキス1 2 05_0507/ 第1課題中間発表 06_0511/ エスキス1 3 07_0518/ エスキス1 4 08_0525/ 第1課題最終発表 09_0601/ 第2課題提示「飯塚八時間歩行周遊経路図」 10_0608/ エスキス2 1 11_0615/ エスキス2 2 12_0622/ 第2課題中間発表 13_0629/ エスキス2 3 14_0706/ エスキス2 4 15_0713/ 第2課題最終発表						
成績評価基準	定期試験		実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	70%	計			100%	
	演習	30%					
授業到達目標の達成度	教員の立場からすれば目標を達したと感じている。今後学生たちには身の回りの出来事を自分の領域を通して見つめる努力をしていてもらいたい。						
反省点	3年生が建築系、2年生がデザインコースと真っ二つにわかれた受講者						
来年度の計画	来年度は新カリでは非開講であるが旧カリの受講希望者がいて開講となった場合は、人数が少ないことが予想されるのでじっくり会話をしながら進めていきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業評価8.5。 一人の教員に対して16名という理想的な人数の演習であったためか評価が高めであった。						
履修登録者数	20名	定期試験 受験者数	16名	合格者数	16名	合格率	100%